

(認特) 水俣フォーラム

オンラインと対面型の併用による水俣病の普及啓発と人材育成

活動地域

 東京都、熊本県、日本全域


課題

昨今の世界中の問題に通底する「水俣病事件」を繰り返さない、また風化させないために、その経験を海外や未来を担う若い世代をはじめとする社会一般の人々に広く伝える。

目標

オンラインを含めた水俣病の経験の共有を軸に、若者を中心とした水俣病の導き手を新たに育成し、さらに国内外に向けてSNS等で情報発信する。



今後の展望

催しはオンラインと対面型を併用して社会情勢を注視しながら実施していく、SNSでは定期コラムのようにより中身のある発信とともに外国語での発信と問い合わせ対応の仕組みを構築する。

ひろげる助成
1年目
知識の提供・普及啓発

催し参加者数
(オンライン含む)

2,100人

SNS継続受信者数

396人

今年度計画の達成度

80%

目標達成度

20%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

新型コロナウイルス禍での催しは、開催の可否、会場の収容人数制限、感染対策等、考慮すべき点が多く、臨機応変な対応が求められた。

■ 工夫した点

オンラインではライブ配信と見逃し配信を設けたことで、同時性も持ち合わせながら、場所や時間の縛りがない参加も可能にした。



新たに開設したTwitterホーム画面

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場1-34-12

竹内ローリエビル404

電話 : 03-3208-3051

E-mail : mfl1997@minamata-f.com

HP : <https://npo.minamata-f.com/>

